



Center News No.32 2002.1.18

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/>

問い合わせ：業務室(8592)

センター相談：3202
月～金 12:15～16:15

1. センター内電源工事による学内外ネットワークの運用停止について
2. ワーム型ウイルス「JS.Gigger.A」の注意について
3. Internet Explorer 5.5 及び 6.0 のセキュリティホールについて

1. センター内電源工事による学内外ネットワークの運用停止について

センター内電源工事のため、下記の日時で学内外ネットワークの運用を停止します。

運用停止日時：1月26日(土) 9:00～10:00

2. ワーム型ウイルス「JS.Gigger.A」の注意について

ワーム型ウイルス「JS.Gigger.A」は、感染力が強く、感染した際のダメージが極めて高いウイルスです。「JS.Gigger.A」は JavaScript で書かれたワームで、Microsoft Outlook や mIRC を介して感染を広げ、感染したコンピュータの全ファイルを削除しようとしています。なお、学情センターが貸し出しを行っている AntiVirus で感染ファイルの削除をした後にレジストリの編集を行う事でこのウイルスを駆除する事が出来ます。

「JS.Gigger.A」に関する詳しい情報は、<http://www.symantec.com/> をご覧ください。

3. Internet Explorer 5.5 及び 6.0 のセキュリティホールについて

Microsoft 社の Internet Explorer (IE) に存在する 3 つのセキュリティホールを修正するためのパッチが発表されました。このセキュリティホールは IE 5.5 もしくは IE 6.0 に存在するもので、HTML メールを見るだけで実行可能ファイルを実行してしまうという深刻なセキュリティホールを含んでいます。

Nimda、Badtrans などの伝播力の強いウイルスは、いずれも既知のセキュリティホールを利用していますが、パッチを当てていないユーザーが多かったために感染が広がっていますので、IE 5.5 もしくは IE 6.0 を利用しているユーザは対処をお願いします。